

平成30年度 地域座談会で寄せられた要望・意見・提案の対応方針等

【城山地域集会施設】城山自治会 参加者数：16名

No	テーマ	要望・意見・提案の内容	所管課	対応方針等
1	安全・安心のまちづくり	他自治会でにおいて、神社前で子どもが脅迫を受けた件があったが、その自治会は対策をとっていない。防犯ボランティアがいる自治会といない自治会があるのも問題。	安全防災担当室	1年に1回、町内の防犯ボランティア団体、松田警察署と情報交換会を開催しています。 松田警察署から不審者情報などについて、依頼があった場合には防災行政無線やあんしんメール等で広報しているため、引き続き登録していただくよう周知します。 また、平成31年度は町内に防犯カメラを3台設置する予定です。
2	自由意見	犬の散歩をしている人でフンを片付けない人がいる。鎖にナンバーをつけることはできないかと、総務課に以前相談したがどうなっているか。	環境上下水道課	犬の所有者は、個別の登録番号が入った鑑札や注射済証を首輪等に装着することが法律で義務付けられています。 狂犬病予防の定期集合注射や窓口での手続きの際に、装着を徹底していただけるよう啓発を行います。
3		犬のフンについて役場職員が見回ることや、罰金制度ができないか。 (別の住民) キャッスルグラウンドにもフンはある。犬の毛も落ちていたり、犬が穴を掘ることもある。犬に関する看板などの警告がほしい。	環境上下水道課	犬のフンについては、フン禁止の啓発看板を作成し、各自治会を通して設置していただいています。 フンの放置などは、行為者が特定できる場合は、神奈川県保健福祉事務所から指導を行うことができます。 罰金制度については、近隣市町村においても制度化している自治体がありますので、今後の状況に応じて検討します。
4		旧土木事務所について、4回程度、話し合いを行った。その後、どうなったのか。会の司会は委託された業者がしており、役場の人間は1人しかいなかった。町民からは不満に感じる。	定住少子化担当室	旧土木事務所の活用方法については、子育て支援センターやファミリーサポートといった事業のほか、女性をはじめとした就労・生活支援等の機能を集約し、活気ある場所としていきます。 事業の進捗状況は、町広報に掲載しておりますが、今後も継続して状況をお知らせしてまいります。
5		台風24号について、酒匂川でゴミ回収を行おうと考えている（火曜日）。回収したゴミを回収してくれないか調整してほしい。	環境上下水道課	10月16日に回収し、ゴミ処理場へ搬入済みです。
6		避難所を台風時に設営している。これが地震になると何百人という人が避難所へ行くと思う。3年前に避難所設営マニュアルがあったが、シミュレーションを行った方がよい。	安全防災担当室	現在、地区防災計画（案）を作成しています。その案を基に各自主防災会長と連携しマニュアル等を作成します。 また、山北高校を避難所にすることについては、山北町・県と協議を進めている最中です。
7		同報無線が聞こえない。個々人に受信機がおけないか。	安全防災担当室	平成31～32年度の継続事業で防災行政無線の更新を行います。町内にある子局（スピーカー）については高性能型に変更するため、難聴地域の解消が見込まれます。 戸別受信機については、購入補助金等を考慮し、整備しやすくなるよう検討します。 また、あんしんメールの登録についても引き続き周知して参ります。